

NGINXの検出、保護、管理および監視

NGINXのスプロール化に対応し、 設定とメンテナンスを簡素化します

NGINXは、ロードバランサー、APIゲートウェイおよびリバース プロキシを備えたオールインワンのソフトウェアベースのソ リューションであり、開発者やDevOpsチームに広く使用されて います。

NGINXは、非常に多くの使用事例に対応する優れたソリューションであるため、数十(場合によっては数百)のNGINXインスタンスがインフラストラクチャ全体に広がり、これらをさまざまなグループが管理している場合があります。

このようなすべてのインスタンスを追跡し、それらの構成とセキュリティ設定を最新の状態にするにはどうすればよいのでしょうか?

そこで、F5 NGINX Management Suiteの一部であるInstance Managerの出番です! Instance Manager:

- NGINX Management Suiteのコア機能として、コントロール プレーン内で動作します
- 組織内のすべてのNGINX Open SourceとNGINX Plusのインスタンスを検出します
- NGINXフリート全体にアクティブなCVEの修正を提供します
- ロールベースアクセス制御 (RBAC) を使用して、個人または チームレベルで NGINX 設定へのアクセスを制御します
- メトリクスを表示し、Grafanaにエクスポート可能

Instance Managerを使用する理由



NGINXインスタンスの 特定と保護

組織内のすべてのNGINX Open Source およびNGINX Plus インスタンスを検索し、CVEに脆弱なソフトウェアバージョンを実行しているインスタンスをハイライト表示



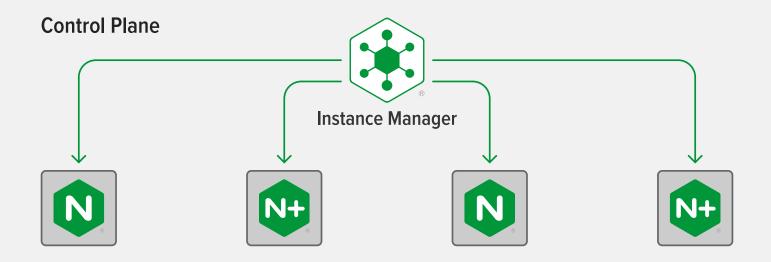
NGINX設定の簡素化

NGINX設定の問題を自動的に検出し、インスタンスグループを使用して同じ設定を複数のインスタンスに一括適用



強化された監視機能による 生産性の向上

すべてのインスタンスの運用メトリクスに アクセスして保存し、CI/CDパイプライン 内から導入状況を追跡



NGINX Open Source および NGINX Plus のインスタンスを 特定および保護

Instance Manager は、インフラストラクチャ内のすべてのNGINX Open Source およびNGINX Plus のインスタンスを迅速に検出します。Instance Manager は、証明書の有効期限が切れている、またはCVEの影響を受ける可能性のあるソフトウェアバージョンを実行しているインスタンスをハイライト表示するので、これらをすぐに修正バージョンへとアップグレードできます。

NGINX 設定を管理

Instance Managerを使用すると、以下のことが可能になります:

- 設定の問題を自動的に検出し、修正を促します
- ベストプラクティスに基づく推奨事項で問題を解決します
- ロールベースアクセス制御 (RBAC) を使用して、個人またはチームレベルでNGINX設定へのアクセスを制御します
- 定義したインスタンスグループを使用して、同じ設定を複数のインスタンスに一括適用 します

強化された監視機能で生産性を向上

Instance Managerは、CI/CDワークフローにモニタリングを統合し、 さまざまなインサイトを提供します。 Instance Managerを使用することで、 すべてのNGINX Open Source およびNGINX Plusのインスタンスの運用メトリクスにアクセスして保存し、 これらのメトリクスをInstance Manager内でネイティブに表示、 またはGrafanaにエクスポートできます。 また、 CI/CDパイプライン内から導入状況を追跡し、 ブルーグリーンデプロイメントを監視することもできます。 Instance Managerは、 DevOps全体の生産性を向上させるために必要な監視データを提供します。

NGINXの詳細については、nginx.co.jp

サポート環境

アーキテクチャ

• 86 64

オペレーティングシステム

- · CentOS
- Debian
- · Red Hat Enterprise Linux

クラウドプラットフォーム

- · Amazon Web Services
- Google Cloud Platform
- · Microsoft Azure

Kubernetes対応

